

はだの 農業委員会だより

第131号
平成30年3月発行

編集・発行

秦野市農業委員会

〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号

TEL 0463-82-9654

E-mail noui@city.hadano.kanagawa.jp



春をよぶ イチゴの花



ひとつのイチゴの花には雌しべが数百本あり、全部の雌しべに受粉させないと形の良い実（花托かたく）ができません。そのため、受粉をさせるためにハチ（セイヨウミツバチ）を利用します。

なお、イチゴの花には、花粉や花蜜が少ないため、ハチには、別に餌を用意する必要があります。

おもな内容

- 神奈川県農業委員会大会ほか ----- 2
- はだの市民農業塾ほか ----- 3
- 農家の声 ----- 4

- 相談コーナーほか ----- 5
- カメラスケッチほか ----- 6

平成29年度 神奈川農業者委員会大会
 「本県農業の振興に関わる課題と新たな農業委員会制度の着実な推進に関する要望」などを決議

平成29年11月9日、(一社)神奈川農業者委員会が、海老名市文化会館において、平成29年度神奈川農業者委員会大会を開催し、本市の農業委員をはじめ、県内の農業委員及び農地利用最適化推進委員ら約750人が出席しました。

大会では、大会運営委員であり、中地方農業者委員会連合会会長も務める鳥海久元秦野市農業者委員会会長が、開会のあいさつをされました。

その後、「本県農業の振興に関わる課題と新たな農業委員会制度の着実な推進に関する要望」、「農地の保全と有効利用対策に関する要望」、「担い手・経営対策に関する要望」、「農業委員会活動の強化に関する申し合わせ」の4議案を決議しました。

また、永年在任農業委員会会長表彰をはじめとして、長年にわたり地域の農業振興に

開会のあいさつをする鳥海会長

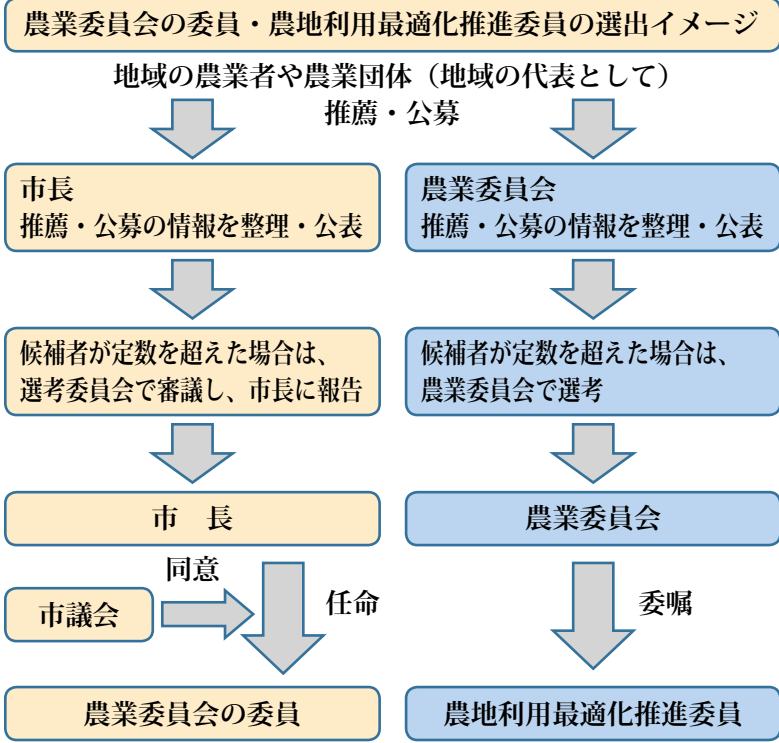


貢献した方々の表彰を行いました。

「秦野市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例」が制定される

平成28年4月1日施行の「農業委員会等に関する法律」の改正により、農業委員会の委員の選出方法は、市長が市議会の同意を得て任命することとなりました。また、新たに農地利用最適化推進委員が設置され、農業委員会が委嘱することとなりました。選出のイメージは左図のとおりです。

この法律の改正に伴い、各委員の定数を条例により制定しました。委員の定数は12名



農業委員会の委員							
定数	12名 原則過半数を認定農業者とする。 利害関係を有しない者、女性・青年を含む。						
農地利用最適化推進委員							
担当地区	本町	南	東	北	大根	西	上
定数	1名	1名	3名	2名	1名	2名	2名

です。農地利用最適化推進委員の定数は12名で、担当地区ごとに定数を定めています。それぞれの定数は左表のとおりです。

各委員の募集は、3月20日に終了しました。

秦野市農業委員会は、平成30年6月21日から、新制度に基づき、活動を開始します。

はだの市民農業塾

「はだの市民農業塾」(塾長: 秦野市長、副塾長: 秦野市農業協同組合代表理事組合長及び秦野市農業委員会会長)とは、新たな農業の担い手づくりとして、新規就農や農業参画を希望する市民に対して、本市独自でサポートする制度で、新規就農コース(新たに農業者として営農を希望する人、農業を開始する農業後継者向け)、基礎セミナーコース(農業の基礎知識を習得したい人、市民農園等を利用したい人向け)、農産加工セミナーコース(農産加工の製造販売を始めた人向け)の3コースがあります。

閉講式

2月3日に、平成29年度はだの市民農業塾の閉講式が開催されました。修了生は、新規就農コース5名、基礎セミナーコース8名、農産加工セミナーコース17名、計30名でした。出席した秦野市農業委

員でもある山口政雄秦野市農業協同組合代表理事組合長が開会のあいさつをされました。また、鳥海久元秦野市農業委員会会長が励ましのことばを修了生に送られました。



山口農業協同組合代表理事組合長

全国農業新聞

全国農業新聞は、最新の農業情勢の提供と解説、先進農家の経営紹介、農業入門など読んで役立つ情報が満載です。

- 毎週金曜日発行
- 購読料月700円
- お申し込みは、地元の農業委員、または事務局まで。

☎(82)9654

閉講式

3月3日に、平成30年度はだの市民農業塾の開講式が開催されました。受講生は、新規就農コース8名、基礎セミナーコース10名、農産加工セミナーコース19名、計32名(重複除く)です。



鳥海農業委員会会長



高橋市長

県外農業優良事例
調査研修会

平成30年1月30日から31日にかけて、愛知県東海市等において、県外農業優良事例研修会を実施しました。

東海市農業委員会では、平成29年7月20日から新制度に基づき活動しており、その状況等について、説明を受けました。

静岡県農林技術研究所果樹研究センターでは、果樹の栽培技術等の研究内容について、説明を受けました。

中地方農業委員会連合会
優良事例視察研修会

平成29年12月18日に、中地方農業委員会連合会が、埼玉県日高市及び川越市において優良事例視察研修会を行い、本市農業委員も多数参加しました。

日高市では、サイボクハムにおいて、生産から加工までを行う完全一貫経営について、川越市では、JAいるま野管内の大型農産物直売所において、事業内容等について、それぞれ説明を受けました。

(一社)神奈川県農業会議
農政活動協力金

ご協力ありがとうございました
協力金額 912,000円

毎年お願いしている(一社)神奈川県農業会議農政活動協力金につきましては、本年度は1,824戸の農業者の皆様にご協力いただきました。

誠にありがとうございました。

この農政活動協力金は、(一社)神奈川県農業会議が行う農政対策活動に充てられます。詳しくは、前号をご覧ください。

農家の声



新規就農から

一年が経って

加藤 菊恵 (渋沢)



夫が農家を目指し、夫の地元である秦野に来てから約3年の月日が経ちました。夫は「はだの市民農業塾」での2年間の研修を経て、約1年前に新規就農し、現在は夫婦で露地野菜と茶の栽培を行っております。

新規就農して大変だったことの一つは、住まいの問題でした。当時、私たちはアパート暮らしでしたが、アパートでは出荷調整や農機具の保管が難しく、大変苦勞をしまして。重い里芋の収穫かごを持って外階段で2階上がったり、キッチンはお荷前の野菜

で溢れかえったりしました。せめて外に水道があれば、小さな庭でもあればと毎日思いながら生活していたことが思い出されます。昨年8月に、今の住まいを見付けることが出来ました。北地区にある畑からは離れてしまうので悩みましたが、ここ峠地区に引越すことを決断しました。

縁あって移り住んだ峠地区ですが、ここに来て地域の人たちの温かさに触れ、地域の一人員として活動しているということを実感させて頂いております。峠には峠漬という約40年続く漬物がありますが、技術を継承されている方々の高齢化が進み、加工の継続が難しくなってきたとのこととです。伝統の味を絶やしてはいけないと、少数の有志の方々と続けられている活動に、私たち家族も参加しないかとお声掛けを頂きました。先日、初めて作業に参加しまし

私と農業

伊藤 勇介 (鶴巻)



私の家は、鶴巻で江戸末期頃から農業を行ってきました。昔は養蚕、葉たばこの栽培などを行っていましたが、現在は、両親が始めた葉物野菜を施設で周年栽培することを中心に行い、その他にも露地野菜の栽培や水稲を行っております。

私が、農業を漠然とですが、私にとつてこのような伝統の食品を作ることは初めてで、とても新鮮で、楽しくお手伝いをさせて頂きました。新参者の私たちですが、微力ながら伝統の味を継承するお手伝いをさせて頂けることを嬉しく思っています。私たちが家族の農業生活は、まだまだ始まったばかりで

志したのは、中学生の頃でした。その頃は、本当に何となく将来農業をやってみたくて思っているだけで、具体的にどうするといったことは特に考えていませんでした。高校卒業後、「かながわ農業アカデミー」に入学し、初めて栽培の方法や、その他の作業等を学びました。農業アカデミー卒業後は、農業技術センターに非常勤職員として就職しました。その数年の間には、専門的な知識や、実家以外の農家の経営方法や考え方等に触れる機会もありました。また、農業後継者クラブ秦友会に入会し、同年代の人たちと話をしたり、情報を交換した

ですが、田畑や農具を持たず、元々農家ではない私たちがこれから農業を始めるといふのは、本当に大変なことと日々実感しております。それでも地域の方々と助け合い、諸先輩方にご教示頂きながら、新規就農者の目標となれるような農家になっていきたいと思っております。

私個人は、この2年間で多くの失敗もしました。また、前年に失敗したことや成功したこと、翌年の作目や栽培面積等を、得た知識やもたらしたアドバイス等を織り交ぜながら試行錯誤している段階です。最終的には生産力の向上や、品質の向上につなげていきたいと思っております。



Q 農地を貸したいと思っています。看板制度があると思いますが、どのようなものですか。

A 農地を貸したい意向を示すには、農地中間管理機構（市でも可）に貸付希望申出書を提出する、市に人・農地プラン調査票を提出する、農地銀行（農業委員会）に賃貸等委託申出書を提出する方法があります。

この農地銀行を利用するとき、別途申込みにより、貸出情報（所在地・面積・賃借料等）を記載した看板を、その農地に設置することを看板制度といいます。この看板を設置することで、その農地の情報と状況が一目で見ることができ、借受けの判断がつきやすくなります。また、看板を見たことで、新たに借りたい

と考える人が出てくることも考えられます。

詳しくは、農業委員会事務局にお問い合わせください。

農業委員会活動報告

（平成29年11月～平成30年2月）

●総会

11月24日、12月25日
1月25日、2月26日

（主な審議案件と件数・面積は下表のとおり）

●運営委員会

11月16日、12月15日
1月18日、2月15日

●編集委員会

1月25日、2月26日

●神奈川県農業委員会大会

11月9日

●県外農業優良事例調査研修会

1月30日～31日

●中地方農業委員会連合会優良事例視察研修会

12月18日

■総会の主な審議案件と件数・面積

審議案件	件数	面積 (㎡)
耕作目的の売買・賃借 (3条許可)	5	10,736.00
市街化調整区域内の転用 (4・5条許可)	6	12,409.47
市街化区域内の転用 (4・5条届出)	94	60,932.43
利用権の設定	30	54,782.00
相続税納税猶予	3	21,802.80

農地の賃借料情報

平成29年1月から12月までに、利用権設定により賃貸借された農地の賃借料（10aあたり）は、下表のとおりです。

区分	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数 (件)
田	10,200	11,100	9,200	2
畑	9,400	22,400	4,100	58

※農地の区分、平均額、最高額、最低額を賃借料情報として提供します。（施設野菜・施設花卉及び現物支給は除く。）

※金額は、1件ごとに百円未満を四捨五入して集計したものです。

※データ数は、集計に用いた件数（筆数）です。

支援センター通信

「みそづくり」

（荒廃農地解消事業啓発活動）

荒廃農地解消市民ボランティアの会と協働して荒廃農地解消事業活動を実施しています。その啓発活動の一環として、東田原市内の農地で、市立東小学校児童と一緒に栽培したダイズで、2月24日に、みそづくりをしました。

参加した6名の児童は、ゆでて潰したダイズに、麴や塩を混ぜ合わせ、それを



空気が入り込まないように丁寧にパックに詰めています。



カメラスケッチ



農産物品評会 優秀農産物が出品される

平成29年11月17日(金)から19日(日)にかけて「第53回秦野市農産物品評会(主催・秦野市農産物品評会実行委員会)」が、秦野市農業協同組合本所農業団地センターで開催されました。

平成29年は、夏秋の曇雨天・低温や台風により栽培管理が大変厳しい天候でした。この天候不順のなか、出品数は昨年より若干少なく345点でしたが、いずれも優秀なもので、優秀賞20点をはじめ120点が褒賞となりました。



審査の様子

詳しくは、市農産課(☎82-9626)にお問い合わせください。

丹沢秦野農園ハイク開催 大好評を迎える

戸川公園がある恵まれた自然環境の中で行われた、収穫体験とハイキングを組み合わせたこのイベントは、今回で19回目を迎えました。参加者は288名にも上り、大変好評でした。

このイベントのPR動画を



インターネットで公開しています。「丹沢秦野農園ハイク動画」で検索してください。

農業者年金に加入しませんか？

農業者年金は、農業者の老後生活の安定及び福祉の向上と農業者の確保を目的とする公的年金制度で、次の条件を満たせばどなたでも加入できます。

- ◎ 年間農業従事日数が60日以上
 - ◎ 60歳未満の方
 - ◎ 国民年金1号被保険者であること
- また、確定拠出型の年金で、次の長所があります。
- ◎ 年金額が加入者数・受給者数に影響されない
 - ◎ 保険料は全額控除対象
 - ◎ 保険料の国庫補助(一定の要件が必要)

お問い合わせ

農業委員会事務局

☎(82)9654

はだの都市農業支援センター

☎(81)7800



編集後記

今年に入り、全国的に大雪に見舞われています。比較的降雪の少ない秦野ですが、それでも降ると4年前の雪害を思い出し、不安が募ります。

も、一番大切なのは太陽の力です。泣かされることもありませんが、自然の力をありがたく感じながら共存していきましょう。

栽培をする上で、どんなに施設を整備して環境を整えて

(編集委員 小島 有美)